



滋賀県議会議員

かわい昭成

すべてのひとが輝くために
可能性を実現できる滋賀へ

Akinari Kawai

河井の質疑
動画もご覧ください

【滋賀県議会公式サイト】
滋賀県議会録画放映

令和6年度滋賀県一般会計補正予算（第8号）



2024年11月議会(11/28～12/20)において代表質問に登壇(詳細は裏面を参照)し、また、追加提出された補正予算案の質疑に立ちました。

今年度の国補正予算の歳出の柱は3つで、「日本経済・地方経済の成長」、「物価高への対応」、「国民の安心・安全の確保」です。特に「日本経済・地方経済の成長」は「賃上げ環境の整備などを通じた」という前段があり、内容も、賃上げに向けた中小企業の設備投資やIT導入などの支援、AI・半導体産業の強化、地方の産業の高付加価値化などとなっています。県の補正予算も、これに呼応して編成されたはずですが、「地域経済の成長」として挙げられた各事業は、県の経済の成長に関連するものの、中小企業等の「賃上げ」につながるか疑問に感じるものでした。物価高に対応した賃上げは、かかったコスト分を価格転嫁することが重要であることを念頭に、補正予算案の質疑を行いました。

令和6年
11
月定例会議

11月定例会議で審議した主な議案

- 令和6年度滋賀県一般会計補正予算(第6号)
- 令和6年度滋賀県一般会計補正予算(第7号)
- ◆令和6年度滋賀県一般会計補正予算(第8号)
- 滋賀県特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案
- 滋賀県職員等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例案

補正予算の質疑内容

議第219号令和6年度 滋賀県一般会計補正予算(第8号) について

河井 KAWAI Q 消費者物価指数の推移について知事の認識は?

三日月知事▶本年10月の、全国における消費者物価指数は、前年同月比2.3%上昇、2022年4月以降、2%を超える状況が続いている。物価指数の上昇に実質賃金の伸びが追い付いていない状況であり、県民生活に与える影響を十分注意する必要がある。

河井 KAWAI Q 今の物価の状況は、当初予算の編成時の想定範囲内か?

三日月知事▶一定想定範囲内。賃上げが、労使それぞれの尽力により一定行われているが、その賃上げが十分でない業種や職種、また仕事・人々があること、実質でおしなべて見ると物価上昇に追い付いていない状況も多々見られる。

河井 KAWAI Q 「地域経済の成長」の各事業に込められた狙いや思いは?

三日月知事▶今回の補正予算では、国の経済対策に歩調を合わせ、国の補正予算を活用して、事業者の生産性向上に資する設備等の導入支援や食品の輸出に取り組む事業者に対し、輸出先国の規制等に対応するための必要な施設整備等への支援などを行うことで、地域経済の成長につなげるべく補正予算の編成を行った。また、国においても中小企業等を対象とする生産性向上や賃上げに向けた取組に対する支援の補正予算が計上されている。今後、県として、事業者のニーズも踏まえつつ、生産性向上や新事業展開など、事業者が行う未来を見据えた意欲的な取組を後押しすることで、事業者の「稼ぐ力」を強化し、本県経済の持続的な成長に繋げたい。

河井 KAWAI Q 中小企業の賃上げや地域の成長につながる取組をどのように考えているか?

三日月知事▶中小企業等が賃上げ可能な状況になることはとても大切なこと。それを可能にするため、かかったコストを価格等に反映するための価格転嫁が進むような対策に国を挙げて取り組んでいる。県が発注する事業等においても、転嫁できる状況を作ることに、力を注ぐことが大事だと思っている。また、今年度の予算の中で、中小企業等が価格転嫁を行うための付加価値を作ってい

くための投資を後押しするための予算を計上し、実行しているの、活用していただきたい。それでも足りない部分については、その執行状況等を見定めたくて、来年度当初で積むことに対応していく。

河井 KAWAI Q 社会福祉施設や医療機関への食料品価格高騰支援事業の概要は?

健康医療福祉部長▶食料品価格の高騰分については、これまで令和6年度の報酬改定までの物価上昇率に応じ、社会福祉施設等に対し支給してきた。今回の補正予算案では、令和6年度の報酬改定以降も依然として物価高騰が続いていることから、サービスの安定運営を図るため、更なる高騰分について支給するもの。

河井 KAWAI Q 積算根拠は?

健康医療福祉部長▶1日あたりの食費に、報酬改定以降の物価上昇率から高騰額を算出し、その必要額である2億1,237万円を計上した。

河井 KAWAI Q 報酬改定後の物価上昇も織り込んだ予算措置をすべきではないか?

健康医療福祉部長▶医療・介護においては、診療報酬をはじめ国の制度が根本にあるので、関係者の意見を聞きながら、まず国の方にしっかりと制度の充実を訴えていきたい。

河井 KAWAI Q 伊吹山保全等対策事業により行おうとしている伊吹山南側斜面の植生復元の全体像は?

琵琶湖環境部長▶伊吹山の8合目から上の南側斜面において、県および米原市が草本を中心に植生復元に取り組む。県は約8,000㎡、市は約5,000㎡を計画している。現時点で事業期間は少なくとも5年と想定。また、8合目から5合目付近は、低木林へと導くことを目指し、県が治山事業により進める。事業期間は概ね10年間と見積もっている。

河井 KAWAI Q 今回の補正で伊吹山南側斜面の植生復元がどの程度進むのか?

琵琶湖環境部長▶それぞれの事業範囲のうち、県は500㎡、米原市は1,000㎡の工事を行う予定。伊吹山

◆令和6年度滋賀県一般会計補正予算(第8号)

総額 25,150 百万円

補正予算一部抜粋	金額
I 地域経済の成長	
農地中間管理事業推進基金積立金	200 百万円
産地間競争力の強化対策事業	270 百万円
介護福祉士修学資金等貸付事業	103 百万円
II 物価高の克服	
LP ガス利用者への支援	762 百万円
福祉施設や医療機関への食料品費への支援	212 百万円
III 安心・安全の確保	
伊吹山保全等対策事業	40 百万円
土木関係公共事業	18,278 百万円
県立学校トイレ整事業	617 百万円

は積雪も多く、傾斜が急で、厳しい作業環境であること、斜面が石灰岩質で植物が生育しにくいことなどを踏まえ、定期的に事業の効果モニタリングしながら、シカの捕獲や食害防止等の対策も講じつつ、米原市と連携し、中長期的に取り組む。

河井 KAWAI Q 新年度予算の編成にあたり、物価など経済状況の変化への対応や持続可能な賃上げ環境の整備等を反映させる必要があると思うが、知事の見解を問う。

三日月知事▶物価高騰の影響が長期化する中、持続的な賃上げの実現に向けては、コスト上昇分を適切に価格転嫁することで、賃上げの原資を確保していくことが重要であるため、県として、経済団体等とも連携し、きめ細かな情報提供や事業者へ寄り添ったサポート等を通じて、円滑な価格転嫁を促進していく。また、賃上げの原資となる付加価値額を増加させることも重要であり、県として、生産性向上や新事業展開など、事業者が行う未来を見据えた取組等を後押ししていきたい。令和7年度当初予算において、国の補正予算も活用しながら持続的な賃上げの実現に向けた施策について検討していく。



facebook



Website



チームしが県議団

会派ニュース

NEWS
#41
2025.1

チームしが県議団

〒520-8577 大津市京町4丁目1-1 県庁本館2階
TEL/077-528-4035 FAX/077-510-6520
MAIL/info@knw.jp

発行責任者 / 今江政彦 編集責任者 / 河井昭成



新しい一年が始まりました。人口減少、日本経済の活力の低下、なかなか進まない地方創生、私たちの社会の問題は長きにわたり解決にいたっていません。国の動きを待つのではなく、県においても、問題解決につながる「良い政策」を行うことが求められます。県民の皆さんに暮らしが豊かになったと感じていただけるよう、「良い政策」を実行すべく、チームしが県議団として、県議会の真摯で丁寧な議論をリードしていく決意です。引き続きのご支援をお願いいたします。

チームしが県議団 一同



12月11日、知事に新年度予算についての提言を行いました。

11月定例会議 代表質問

かわい昭成 議員が質問しました

令和7年度予算について

Q インフレ基調という経済状況を踏まえ、どのように予算編成を行うのか？

A 予算編成作業においても、各事業費の積算に当たっては、最新の単価や実勢価格を適切に用いるなど、近年、例のなかった物価高騰や賃上げの動向に留意している。

また、本県経済の現状は、事業者の投資意欲は旺盛であり、生産性向上や新事業展開などに取り組む事業者は多く、持続的な賃上げにつなげる重要な時期にある。そのため、国の経済対策に呼応して準備を進めている補正予算も組み合わせながら、県民生活や地域経済を下支えし、賃金と物価の好循環となるよう本県経済の持続的な発展につながる施策の展開に意を用いていく。

国スポ・障スポ大会について

Q 令和7年開催の国スポ・障スポ 県民の認知度は？

A 令和6年2月に実施した「滋賀県スポーツ実施状況調査」での大会認知度は国スポが44.9%、障スポが31.6%。大会開催まで1年を切り、多くの県民に大会に参加いただくためには、なお一層の認知度向上が必要。先月16日には平和堂HATOスタジアムにおいて大会開催1年前イベントを実施し、3,000人を超える参加があった。今後も、節目などの機を捉えた広報啓発を効果的に展開し、周知はもとより、県民の大会への関心をより高めたい。



◆SAGA2024 国スポの開会式の様子

Q 障スポ大会を児童生徒が観戦することは共生社会の形成へ有意義と考えるが？

市町では、自ら開催する国スポ競技での小中学生の観戦を予定しており、県では、特別支援学校をはじめとする県立学校を中心に障スポ競技の観戦を呼び掛けている。

子どもたちが、障スポ競技を観戦することは、勇気や感動のみならず、互いの個性や多様性を尊重することを学ぶなど、共生社会の形成に有意義なものとして認識している。今後、積極的な情報提供を行い、市町を通じてより多くの小中学生に障スポ競技を観戦してもらえるよう呼び掛けると同時に、必要な調整等、市町とともにやりたい。

医療福祉拠点について

Q 医療福祉拠点整備の現時点での県の負担総額の見込みおよび財源は？

A 県の負担総額は、(仮称)第二大津合同庁舎の施設整備費約55億円、人材養成機関の整備費支援、旧教育会館の解体経費を含め、合計68億円程度。50年間の収入見込みは、合同庁舎の使用料が34億円、土地貸付料が6億円、合計40億円程度。地方交付税措置のある起債も活用予定。

Q 50年先までの大学運営は可能か？ また県内他大学への影響等は？

A 50年先の大学運営の見通しは難しいが、県で作成した2050年度までの需給見通しでは、看護職、歯科衛生士の需要は供給を上回る見込み。県外の看護系養成機関への進学状況や法人の経営努力から、運営の安定性は確保されると考える。県内の進学先増加による既存大学への影響を考慮し、県全体で人材確保の調整を行う。

Q 今後の民間活力導入の可能性について

A (仮称)第二合同庁舎や人材養成機関設置場所、残りの土地の民間活用は、建築コストや採算性の課題があるため難しいと認識。しかし、パスポートセンターや大学が立地すれば人通りが増加し、民間活用の可能性も探る。

Q 医療福祉拠点の一体的整備の方向性について

A (仮称)第二大津合同庁舎の整備、大学の事業者募集と、状況が整ったものから進めてきた。県庁西側の一団の土地で医療福祉拠点を一体的に整備するという大きな考え方は変わらない。



comment

平成27年時点での医療福祉拠点の整備の内容は、医療福祉センター、人材養成機関、賑わい施設の3つの機能を備えた16,000㎡の床面積の建物を、民間活力により「一体的に整備」し、民間事業収益で賄うというものでした。

整備予定地に含まれる教育会館の取り扱いに時間を要している中で、コロナ禍による状況の変化や医療福祉関係団体が入居している厚生会館の老朽化への対応が必要となり、「一体的に整備」としながら、医療福祉センター機能を(仮称)第二大津合同庁舎として公費約55億円で「分離して」整備し、入居団体の使用料収入、残りの敷地を活用した事業用定期借地権収入、等で財政負担を軽減する計画に変更されました。

その後、2024年の市場調査で事業者から、建設費高騰の影響等から賑わい施設に係る財政支援や敷地面積の縮小、令和9年4月の大学供用開始が工期的に難しいなどの意見が出され、人材養成を切り離して募集しています。



◆県庁から見た医療福祉拠点の予定地(教育会館、体育文化館「武徳殿」などの跡地)

チームしが県議団から
意見書 「実効性ある学校の働き方改革および長時間労働の是正を求める意見書」を提出し **可決**

学校現場では、教員希望者の減少、病気休職者や早期退職者の増加によって教員が不足しています。子どもたちの学びに大きな支障を及ぼしかねない状況は看過できません。子どもたち一人ひとりの豊かな学びを保障することに主眼をおいた「実効性ある学校の働き方改革および長時間労働の是正を求める意見書」を提出し、全会一致で可決しました。

11月定例会議の代表質問の項目

- 令和7年度予算について
 - 職員の人材確保とその環境について
- 国スポ・障スポ大会について
 - MLGsの進捗状況について
- 医療福祉拠点について
 - 社会福祉法人グローによる指定管理について
 - 子ども基本条例について
 - カスタマー・ハラスメントについて
 - 賃上げについて
 - 本県の米政策について
 - 不登校対策について
 - 闇バイトおよび防犯対策について

動画も
ご覧いただけます

河井議員
質問



答弁

【滋賀県議会公式サイト】 滋賀県議会録画放映

彦根市・犬上郡 近江八幡市・竜王町 守山市 大津市 大津市 甲賀市 野洲市 米原市 彦根市・犬上郡 大津市 守山市

あかい やすひこ いまえ まさひこ おがわ やすえ かわい あきなり さぐち よしえ たなか まつたろう とば よしあき なかがわ まさふみ なかざわ けいこ のだ たけひろ もりしげ しげり
赤井 康彦 今江 政彦 小川 泰江 河井 昭成 佐口 佳恵 田中 松太郎 富波 義明 中川 雅史 中沢 啓子 野田 武宏 森重 重則

